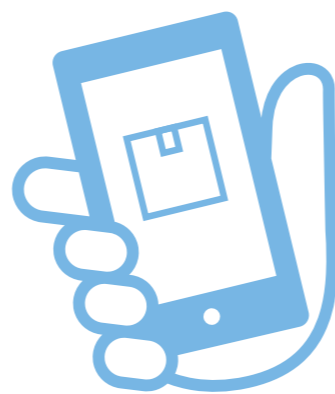


再配達の削減に向けて、私たち利用者にもできることがあります。

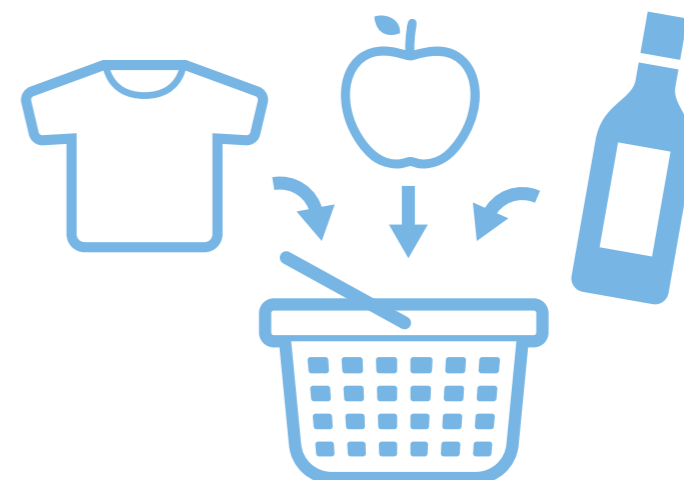
日時場所を指定して
1回で受け取ろう



配達状況の通知アプリを
使用して1回で受け取ろう



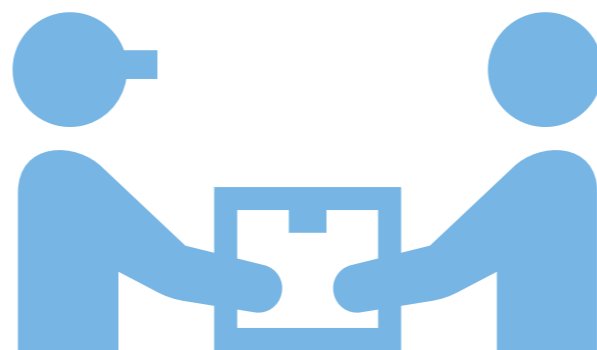
まとめて注文して
配達回数を減らそう



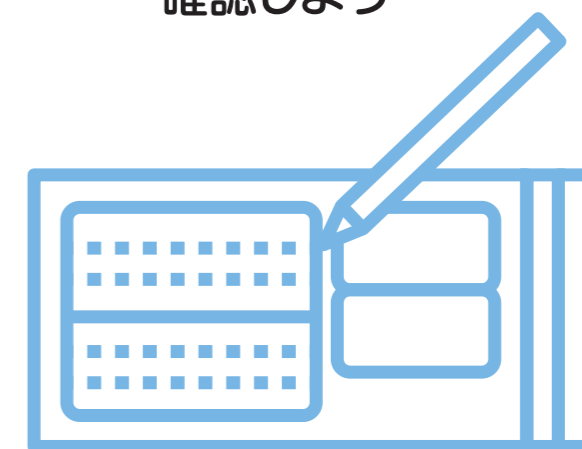
急がない荷物は
通常配送を利用しよう



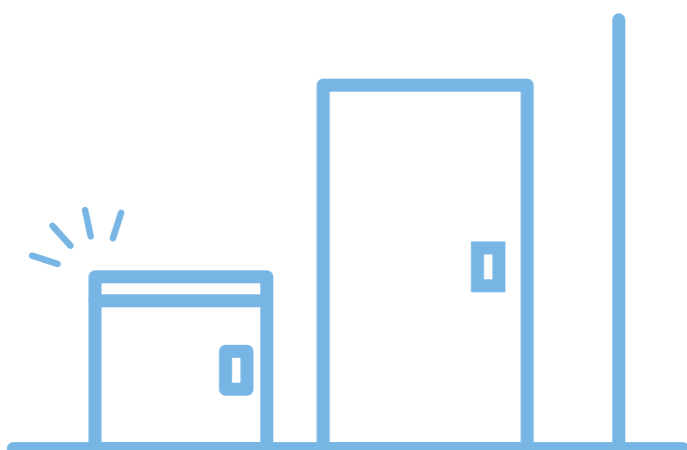
発送相手が
1回で受け取れるように
日時指定をしよう



送り先の住所が正しいか
確認しよう



宅配ボックス・置き配を
活用しよう



コンビニ受け取りを
活用しよう



駅等にある宅配ロッカーを
活用しよう



宅配便を1回で受け取ることでドライバーの働き方や環境にメリットがあります。

宅配便個数のうち

約12%が再配達

	総数	再配達数	再配達率
都市部	819,250	98,843	12.1%
都市部近郊	1,522,145	163,030	10.7%
地方	149,771	13,794	9.2%
総計	2,491,166	275,667	11.1%

※大手宅配事業者3社の合計数値
国土交通省調べ: 令和5年10/1~10/31

再配達にかかる労働力は
年間約6万人分の
ドライバーの労働力に相当



**ドライバー
6万人分の
労働力**

※国土交通省試算

再配達のトラックから
排出される二酸化炭素は
年間約25.4万トン

**年間25.4万tの
CO₂削減効果!**



※令和2年度国土交通省試算